

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 腎機能障害患者における体外循環中の血液浄化法の違いが術後の腎障害に及ぼす影響』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 臨床工学部 職位・氏名 主任・功力 未夢

研究分担者 麻酔科 職位・氏名 教授・小竹 良文

### 【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は 人工心肺を使用した心臓手術後に発生する急性腎機能障害への影響を評価します。

2018年6月11日から2025年3月31日に、東邦大学医療センター大橋病院において、心臓血管外科にて人工心肺を使用した心臓の手術を行った患者さんを対象として、診療録(カルテ)を遡り、手術前後の数値のデータや手術中の数値データを確認します。対象患者さんは、人工心肺を使用した心臓血管外科の手術を受けられた腎機能低下患者さん(eGFR<60mL/min/1.73 m<sup>2</sup>の非透析患者さん)を想定しています。これらの情報は、手術後の急性腎機能障害への影響を評価することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、将来的に心臓手術後の腎機能および急性腎機能障害の発生に与える影響を明確にすることが期待されています。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、身長や体重、年齢などの個人情報、手術前・手術中・手術後の血液検査データ、尿量、手術前・手術中・手術後のバイタルサイン、手術時間、全身麻酔時間、人工心肺時間、大動脈遮断時間、ICU 滞在時間、在院日数、人工呼吸器装着時間など

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年5月より利用を開始します。

### 【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 渡邊学

### 【試料・情報の取得方法】

対象者:2018年6月～2025年3月までに東邦大学医療センター大橋病院心臓血管外科において、人工心肺を使用した心臓の手術を受けられた方で、腎機能低下患者の方(およそ200名程度)。

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

**【研究組織】**

代表施設名： 東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部

研究代表者： 功力未夢 役職： 主任

**【利用する者の範囲】**

東邦大学医療センター大橋病院単一機関でのみ利用させていただきます。

研究責任者：東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部 功力未夢

**【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】**

東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部 技師長 別所郁夫

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、〇〇年 7 月 31 日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部

職位・氏名 主任 功力未夢

電話 03-3468-1251 内線 3450